

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 7 部門第 3 区分
【発行日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【公開番号】特開2011-217261(P2011-217261A)
【公開日】平成23年10月27日(2011.10.27)
【年通号数】公開・登録公報2011-043
【出願番号】特願2010-85293(P2010-85293)
【国際特許分類】

H 0 4 M 3/51 (2006.01)

【F I】

H 0 4 M 3/51

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月26日(2013.3.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各支店の各部屋への入退室を管理する管理手段から各社員の在席する部屋への入退室情報を取得すると共に、各支店で受電する全ての電話が転送されることにより集中受電するコールセンタ向けの在席情報管理装置において、
前記管理手段から前記入退室情報を取得する取得手段と、
前記取得手段で取得した前記入退室情報に基づいて、各社員と在席または離席とを対応付けた在席情報を設定する設定手段と、
前記設定手段で設定された前記在席情報を記憶する記憶手段と、
前記記憶手段に記憶されている前記在席情報を、ネットワークを介して接続されている前記コールセンタに設けられている端末に転送する転送手段と、
を備えることを特徴とする在席情報管理装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の在席情報管理装置において、前記管理手段は I C カードから情報を読み取るまたは書き込むリーダ/ライタであることを特徴とする在席情報管理装置。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の在席情報管理装置において、前記コールセンタに設けられている端末に転送された前記在席情報は、受電通知画面にて自動的に通知されることを特徴とする在席情報管理装置。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の在席情報管理装置において、前記在席情報の中に信憑性に欠けるものが存在すると判断された場合には、前記コールセンタに設けられている端末にアラーム通知を行うことを特徴とする在席情報管理装置。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の在席情報管理装置において、前記在席情報には、前記管理手段から取得した前記入退室情報に基づく取得在席情報と、在席情報入力画面より各社員の在席情報が入力された入力在席情報があり、前記取得在席情報と前記入力在席情報に基づいて在席状態が更新されることを特徴とする在席情報管理装置。

